留学生インターンシップ in GIFU　成果報告書

【留学生：朝日大学　経営学部　経営学科
胡海洋(コカイヨウ)】
【受入れ企業：日本ウエストン株式会社】
【インターン実施期間：2016年09月12日～09月16日】

【説明者：受け入れ企業】

会社概要

日本ウエストン株式会社

◆製品事例

■ 設立　　1970年12月24日　■ 資本金　2400万
■ 従業員数　27名
■海外拠点
タイ王国に関係会社あり

■ 事業内容
・ウエストンタオル（工場・印刷用）のリースおよび販売
・各種特殊クロスの生産および販売
・消耗品の再生リサイクル処理加工および再生品販売
・環境整備総合メンテナンスサービス
・繊維廃棄物ゴミゼロ循環型システムのコンサルタント
・循環型廃棄物システムのプランニング・システムエンジニア

■技術紹介
工業用ウエスや軍手・皮手袋等、手袋類のクリーニングやレンタルを行う。
お客様の廃棄物削減のお手伝いをしており、環境保全に貢献。
また、社会福祉法人清穂会をビジネスパートナーとし、
仕事の一部を依頼することで、障がいのある方の雇用促進にも尽力。

【説明者：受け入れ企業】

留学生インターンシップ in GIFUに参加した理由・目的

●将来の留学生採用に向けた参考とするため
●将来的な外国人雇用への社内環境整備の準備として

【具体的には･･･】
今後の事業展開から、留学生の様子を知りたいと思い、参加した。
タイにある現地法人への人財協力も含めて考えていた。

【説明者：受け入れ企業】

インターンシップ実習計画

■実習期間　平成　28　年　9　月　12　日　～　9　月　16　日　の間の　5日間

■土日祝の就業体験　　な し

■実習時間　　午前　8　時　　～　　午後　5　時　20　分

■実習する業務　　製造業務　営業業務

■実習プログラム

日　　程	業　務　の　内　容
1日目	(午前)会社説明、工場内見学、社長との対話 (午後)社会福祉法人清穂会　石谷事業所にて作業体験
2日目	製造課にて作業体験
3日目	営業マンに同行して、お客様の工場を訪問し、お客様の様子や使われ方などを見学する。
4日目	(午前)社会福祉法人清穂会　ひきえ事業所にて作業体験 (午後)会社見学に同行。ウエストンのおもてなしを見学する。
5日目	(午前)振り返り (午後)パワポによる報告書作成とフィードバック

【説明者：留学生】

このインターンシップ in GIFU企画に参画した理由

日本企業文化の理解と
日本企業でのマナー習得

【説明者：留学生】

5日間のインターン報告　DAY 1

事業内容・会社について、仕事の流れなどの説明を受けました。

清穂会にて、障がい者の方（キャストさん）と交流しました。
キャストさんが行なう仕事の説明を聞きながら見学をし、その後、キャストさん達と一緒に、ウエストンタオルをたたんだり、ひもでくくるなどの仕事をしました。

【説明者：留学生】

5日間のインターン報告　DAY 2

見ているだけでは、簡単な仕事だと思った使用済み製品の仕分け作業。
実際やってみると、大変な仕事だとわかりました。

洗濯機投入業務や、洗浄後商品の取り出しを体験。私たちが快適な生活を送る上で、
大量のごみを出していることが分かり、びっくりしました。

【説明者：留学生】

5日間のインターン報告　DAY 3

営業同行を体験。
どんな会社と協力しているのか、
どんな仕事を受注しているのか、
その業務の手順などを教えてもらいました。

帰社後は、翌日の営業準備などをしました。

営業マンは相手の変化に対応しないといけない
ということを学びました。

【説明者：留学生】

5日間のインターン報告　DAY 4

清穂会ひきえ事業所にて
社会福祉法人清穂会の説明を聞きました。
朝礼と昼礼へも参加。
キャストさん・そこで働く障がい者の方と一緒に
手袋の仕上げ作業もしました。

施設の見学に来たお客様の交流会に参加。
お客様を「おもてなし」する仕事を手伝いました。
お渡しするパンフレットチラシやスリッパに、
お客様のお名前を入れる作業です。

日本ウエストンは、障がい者の方も社会貢献が
できることを社会に証明する、
素晴らしい会社だと思いました。
本当に愛を持って仕事をする会社だと思い、
心が温かく感動しました。

【説明者：留学生】

5日間のインターン報告　DAY 5

留学生インターシップinGIFUの
レポートを作りました。

作成したレポートを発表し、みんなさんの意見を聞きました。
緊張して、上手く発表出来ませんでしたが、
色々な意見をもらって、自分の不足部分を見つけ、
成長できたと思います。
例えば、「聞いている人の顔を見て発表した方が良い」など、
具体的なアドバイスがもらえました。

【説明者：留学生】

日本ウエストン(株)の魅力（ベスト3）

1.元気で明るい

2.感動を持つ仕事をする

3.おもてなし精神力

【説明者：留学生】

日本ウエストン(株)を海外（自分の母国）にPRすると

会社で一緒に仕事をする社員さん達は、何か感謝の気持ちを伝えたいことがあった時、コミュニケーションが取れない場合は紙に書いて、渡しています。お互いを理解するため、そして元気が出て頑張るためには、いい方法だと思います。また、さらに社員さん達がお互いを理解する為、今年の目標や嬉しい言葉、行きたい場所、やりたいことが書かれた紙が壁に貼ってあります。お互いの事を知ることで感度をアップしていますし、職場の雰囲気も良くなっています。それは、会社や社員達にとって良いことだと思います。

【説明者：留学生】

留学生インターンシップ in GIFUに参加してみて

・社会の中の弱いグループである障がい者に、
普通の会社で働けるように訓練する場所やチャンスを提供することは
素晴らしいと思いました。もっと社会で注目する必要があると感じました。
・また、おもてなしとは、愛を持って感度をアップして応対することだと、
ご来店のお客様の見学に同行して知りました。
笑顔を出して元気で明るいことは、会社にとってとても重要な事だとわかりました。
・最後に、地球環境問題におけるリサイクルの重要性を学びました。
自分自身から環境に優しいことをしていかなければならないと思いました。

・日本語が分からないことがあっても優しく教えてくれたのが本当にありがたかったです。
日本の企業文化を理解しマナーを身につける良い勉強になりました。
「責任感」「マナー」など、アルバイトと正社員の仕事の違いを深く理解できました。
自分にはビジネスシーンでの会話力が足りないとわかったので、
もっと日本語を話す勉強をしたいと思います。
アルバイトでは上司・部下の関係意識が社会人ほど強くなかったのですが、
将来の為にも、言葉遣いやマナーを改善する良いきっかけになりました。

【説明者：受け入れ企業】

留学生インターンシップ in GIFUに参加してみて

・事前のプログラミングセミナーで、
どんなことをしたらよいのか等を考える場があったこと、アドバイスを貰えたことが良かった。
（他企業と話をすることで、考えていなかった良いアイディアも浮かび有意義であった。）
電話などでフォローもしてもらえ、安心して迎えいれることができた。

・社員以外の目線、かつ、海外の目線で会社を見てもらい、
様々な意見を聞かせてもらったことがありがたかった。

・留学生には非常に熱心に仕事に取り組んでもらえた。
コミュニケーションは非常によく、
休憩時間などに社員と気さくに話をする様子を見ることができた。
気になったことは質問をし、理解するように努めていた。
真剣に学ぼうと取り組んでおり、その様子は社員への刺激になっていた。
新しい風が入ってくるのは社風にも良いと感じた。